



平成22年12月期 第1四半期決算短信

平成22年5月7日

上場会社名 日東精工株式会社

上場取引所 東大

コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 展康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部門担当 (氏名) 小林 善朗

TEL 0773-42-3111

四半期報告書提出予定日 平成22年5月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年12月期第1四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第1四半期	6,012	44.3	558	—	586	—	319	—
21年12月期第1四半期	4,166	—	△328	—	△304	—	△215	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第1四半期	8.11	—
21年12月期第1四半期	△5.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第1四半期	30,393	18,332	56.0	431.93
21年12月期	29,739	18,019	56.4	425.37

(参考) 自己資本 22年12月期第1四半期 17,023百万円 21年12月期 16,766百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	2.00	—	3.00	5.00
22年12月期	—	—	—	—	—
22年12月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期	12,000	34.9	880	—	850	—	320	—	8.12
連結累計期間	24,000	12.0	1,500	210.7	1,430	216.3	600	35.9	15.22

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年12月期第1四半期	40,385,017株	21年12月期	40,385,017株
---------------------	--------------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数	22年12月期第1四半期	971,689株	21年12月期	969,392株
-----------	--------------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年12月期第1四半期	39,414,971株	21年12月期第1四半期	39,430,107株
----------------------	--------------	-------------	--------------	-------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれており、経済情勢・市場環境・為替変動などにかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。平成22年12月期の業績予想につきましては、平成22年2月12日に公表した業績予想を修正しております。業績予想に関する事項につきましては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、輸出や生産の一部に持ち直しの動きが見られたものの、設備投資は依然として低迷し、個人消費も盛り上がり欠けるなどデフレ傾向が鮮明になり、景気は引き続き低調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループを取り巻く事業環境も厳しい状況が続きましたが、当社グループは収益力の強化、グローバル展開の推進、事業領域の拡大などの重点方策を実行に移し、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の連結業績は、売上高60億1千2百万円（前年同期比44.3%増）、営業利益5億5千8百万円（前年同期は3億2千8百万円の営業損失）、経常利益5億8千6百万円（前年同期は3億4百万円の経常損失）、四半期純利益3億1千9百万円（前年同期は2億1千5百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

<ファスナー事業>

当事業につきましては、エコ減税、エコポイントなどの政府経済対策を追い風に、自動車関連業界、デジタル家電業界などの主な需要先の生産が回復傾向となったことを受け、当事業の受注も順調に回復し、「精密ねじ」など主力のねじ製品、特殊締結部品がともに堅調に推移しました。

この結果、売上高46億2千2百万円（前年同期比49.4%増）、営業利益4億6千8百万円（前年同期は2億2千5百万円の営業損失）となりました。

<産機事業>

当事業につきましては、一部アジア向け設備に明るさが見えたものの、主な需要先である自動車関連業界などの設備投資は依然抑制状態にあり、前年同期の大幅な落ち込みの反動で、標準機種製品、自動組立ラインがともに増加しましたが、厳しい状況が続きました。

この結果、売上高8億9千万円（前年同期比45.8%増）、営業利益3千1百万円（前年同期は1億5千1百万円の営業損失）となりました。

<制御他事業>

当事業につきましては、化学・薬品業界など主な需要先の設備需要が依然低調に推移し、主力製品の流量計、計装システム製品は苦戦しましたが、地盤調査機「ジオカルテⅡ」は回復基調に転じました。

この結果、売上高4億9千9百万円（前年同期比8.2%増）、営業利益5千8百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、現金及び預金や棚卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ6億5千4百万円増加し、303億9千3百万円となりました。

また、当第1四半期末における負債は、支払手形及び買掛金や未払法人税等の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3億4千万円増加し、120億6千1百万円となりました。

なお、当第1四半期末における純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ3億1千3百万円増加し、183億3千2百万円となっております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループを取り巻く事業環境は、依然として予断を許さない状況が続くものと予想されますが、当第1四半期の業績及び需要動向を踏まえ、平成22年2月12日に公表した平成22年12月期の第2四半期累計期間（平成22年1月1日～平成22年6月30日）及び通期（平成22年1月1日～平成22年12月31日）の業績予想を変更しております。詳細につきましては、本日開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸資産の棚卸高の算出に関しては、一部実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

③固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,093,396	6,834,949
受取手形及び売掛金	6,757,097	6,863,342
商品及び製品	1,018,965	899,173
仕掛品	1,775,263	1,450,481
原材料及び貯蔵品	1,120,145	1,085,547
繰延税金資産	66,362	66,493
その他	1,266,673	1,242,423
貸倒引当金	△8,377	△9,641
流動資産合計	19,089,527	18,432,768
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,675,120	2,719,531
機械装置及び運搬具(純額)	1,761,483	1,851,291
土地	4,198,802	4,198,481
建設仮勘定	71,545	22,730
その他(純額)	238,123	250,045
有形固定資産合計	8,945,076	9,042,080
無形固定資産		
ソフトウェア	9,599	10,744
その他	21,054	21,261
無形固定資産合計	30,653	32,005
投資その他の資産		
投資有価証券	850,871	799,021
長期貸付金	2,904	1,696
繰延税金資産	1,272,758	1,250,918
その他	202,092	181,610
貸倒引当金	—	△276
投資その他の資産合計	2,328,626	2,232,970
固定資産合計	11,304,356	11,307,055
資産合計	30,393,883	29,739,824

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,513,248	3,181,761
短期借入金	2,875,834	2,872,381
未払金	1,745,652	1,795,323
未払法人税等	266,436	140,848
賞与引当金	101,660	144,087
その他	685,273	551,282
流動負債合計	9,188,105	8,685,684
固定負債		
長期借入金	1,301,744	1,372,080
繰延税金負債	41,833	—
退職給付引当金	1,348,336	1,486,494
役員退職引当金	91,250	88,100
その他	89,837	88,287
固定負債合計	2,873,001	3,034,961
負債合計	12,061,106	11,720,646
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,631,730	2,631,730
利益剰余金	11,879,183	11,678,189
自己株式	△281,709	△281,135
株主資本合計	17,751,784	17,551,364
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	55,660	37,773
為替換算調整勘定	△783,583	△822,835
評価・換算差額等合計	△727,923	△785,062
少数株主持分	1,308,915	1,252,875
純資産合計	18,332,776	18,019,178
負債純資産合計	30,393,883	29,739,824

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)
売上高	4,166,551	6,012,167
売上原価	3,692,307	4,570,167
売上総利益	474,243	1,442,000
販売費及び一般管理費	803,192	883,418
営業利益又は営業損失(△)	△328,949	558,582
営業外収益		
受取利息	5,181	3,331
受取配当金	157	291
受取賃貸料	19,685	19,777
為替差益	43,153	9,527
持分法による投資利益	—	11,938
その他	20,744	36,917
営業外収益合計	88,922	81,783
営業外費用		
支払利息	22,402	19,709
賃貸収入原価	23,767	21,216
持分法による投資損失	11,285	—
その他	7,146	12,864
営業外費用合計	64,602	53,790
経常利益又は経常損失(△)	△304,629	586,575
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,576	1,000
特別利益合計	1,576	1,000
特別損失		
固定資産処分損	37	95
投資有価証券評価損	1,920	—
特別損失合計	1,958	95
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△305,011	587,479
法人税、住民税及び事業税	14,677	237,659
法人税等調整額	△101,971	△6,913
法人税等合計	△87,293	230,745
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△2,109	36,984
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△215,607	319,749

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△305,011	587,479
減価償却費	197,464	175,329
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,823	△43,408
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△279,269	△138,285
受取利息及び受取配当金	△5,339	△3,622
支払利息	22,402	19,709
持分法による投資損益(△は益)	11,285	△11,938
有形固定資産処分損益(△は益)	—	95
売上債権の増減額(△は増加)	3,164,142	127,427
たな卸資産の増減額(△は増加)	253,220	△464,912
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,405,802	310,112
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,666	27,986
未払費用の増減額(△は減少)	△47,565	160,084
その他	△886,946	△137,129
小計	646,089	608,929
利息及び配当金の受取額	4,748	3,541
利息の支払額	△24,765	△20,595
法人税等の支払額	△509,164	△92,583
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,908	499,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,837	△87,996
定期預金の払戻による収入	46,572	79,679
有形固定資産の取得による支出	△138,096	△84,374
有形固定資産の売却による収入	37	8,211
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
貸付けによる支出	△2	△1,723
貸付金の回収による収入	734	583
その他	108	△1,976
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,782	△87,897
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	114,645	△11,661
長期借入れによる収入	280,000	—
長期借入金の返済による支出	△108,404	△57,112
自己株式の取得による支出	△1,782	△574
配当金の支払額	△277,153	△118,755
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,304	△188,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	51,883	20,896
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	24,313	244,188
現金及び現金同等物の期首残高	4,501,384	5,173,703
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,525,697	5,417,891

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	ファスナー (千円)	産機 (千円)	制御他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,094,087	610,537	461,925	4,166,551	—	4,166,551
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,094,087	610,537	461,925	4,166,551	—	4,166,551
営業利益又は営業損失(△)	△225,585	△151,333	47,968	△328,949	—	△328,949

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	ファスナー (千円)	産機 (千円)	制御他 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,622,584	890,007	499,575	6,012,167	—	6,012,167
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	4,622,584	890,007	499,575	6,012,167	—	6,012,167
営業利益	468,411	31,494	58,675	558,582	—	558,582

(注) 1 事業区分の方法

当社グループにおける製品の範囲は極めて多岐にわたっていますが、製造方法、販売方法等の類似性及び当社グループの売上高に照して区分しました。

2 各事業区分の主要な製品

- (1) ファスナー 工業用ファスナー、工業用ファスナー締付工具などの金属製品
(2) 産機 自動ねじ締め機、自動組立機械などの一般機械器具
(3) 制御他 流量計などの精密機械器具、LPG充填装置、地盤調査機

3 会計方針の変更

前第1四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。この変更に伴い、従来の方法に比べて、「ファスナー」、「産機」の営業損失がそれぞれ53,440千円、25,352千円増加し、「制御他」の営業利益が730千円減少しております。

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,417,915	695,314	53,321	4,166,551	—	4,166,551
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	137,030	49,979	—	187,009	(187,009)	—
計	3,554,946	745,293	53,321	4,353,560	(187,009)	4,166,551
営業損失(△)	△308,868	△28,363	△12,174	△349,407	20,458	△328,949

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	日本 (千円)	アジア (千円)	その他の地域 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社(千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,142,629	869,538	—	6,012,167	—	6,012,167
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	144,926	30,708	—	175,634	(175,634)	—
計	5,287,555	900,247	—	6,187,802	(175,634)	6,012,167
営業利益	504,017	64,596	—	568,614	(10,032)	558,582

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア———台湾、インドネシア、タイ、中国

(2) その他の地域——米国他

3 会計方針の変更

前第1四半期連結累計期間

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)に変更しております。この変更に伴い、従来の方法に比べて、「日本」、「アジア」の営業損失がそれぞれ66,527千円、12,996千円増加しております。

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	820,714	71,484	892,199
II 連結売上高（千円）			4,166,551
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	19.7	1.7	21.4

当第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高（千円）	996,171	136,114	1,132,285
II 連結売上高（千円）			6,012,167
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	16.6	2.2	18.8

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア——台湾、インドネシア、タイ、中国

(2) その他の地域——米国他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

単位：千円（未満切捨て）

事業部門別	前第1四半期 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)		当第1四半期 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	
	ファスナー	1,925,629		3,675,403
産機	533,783		921,057	
制御他	441,160		473,989	
合 計	2,900,573		5,070,450	

(2) 受注状況

単位：千円（未満切捨て）

事業部門別	前第1四半期 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)		当第1四半期 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高
ファスナー	2,714,184	1,497,718	4,803,851	2,662,964
産機	298,134	1,204,939	1,044,623	1,189,571
制御他	407,881	260,506	492,166	257,863
合 計	3,420,200	2,963,165	6,340,640	4,110,399

(3) 販売実績

単位：千円（未満切捨て）

事業部門別	前第1四半期 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)		当第1四半期 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	
	ファスナー	3,094,087		4,622,584
産機	610,537		890,007	
制御他	461,925		499,575	
合 計	4,166,551		6,012,167	